

平成 30 年度 日本水環境学会東北支部セミナー 開催報告

平成 30 年 10 月 20 日（土）、岩手大学復興祈念銀河ホールにおいて、平成 30 年度 日本水環境学会東北支部セミナーを開催しました。セミナーのテーマを「岩手の水環境を守るための取組・研究と最近の話題」とし、岩手県において様々な団体や行政等が中心となって取り組んでいる水環境を守るための活動や、大学で行われている環境保全に係る研究活動などについて、7 名の講師からご講演をいただきました。市民や学生 63 名が参加し、それぞれの講演後には活発な議論が行われ、盛況のうちに終了しました。講演内容等詳細は以下のとおりです。

■講演内容：

- 講演 1 「人為による河川環境の変化 -盛岡市中津川の事例から-」
岩手県立大学総合政策学部 辻 盛生 氏
- 講演 2 「水環境を守るための岩手県の取組」
岩手県環境生活部環境保全課 吉田 幸司 氏
- 講演 3 「化学物質の生態リスク評価」
岩手大学人文社会科学部 寺崎 正紀 氏
- 講演 4 「田瀬ダムの水環境改善について」
国交省北上川ダム統合管理事務所 重茂 和志 氏
- 講演 5 「水源から蛇口までの水質管理 -水安全計画の運用-」
盛岡市上下水道局 立花 祥一 氏
- 講演 6 「浄化槽における温室効果ガスの排出状況について」
岩手県浄化槽検査センター 稲村 成昭 氏
- 講演 7 「岩手・青森県境産業廃棄物不法投棄現場における 1,4-ジオキサン浄化対策」
岩手県環境生活部廃棄物特別対策室 吉田 敬幸 氏



【写真：会場の様子】

【文責：東北支部岩手県幹事 岩渕勝己（岩手県環境保健研究センター）】